



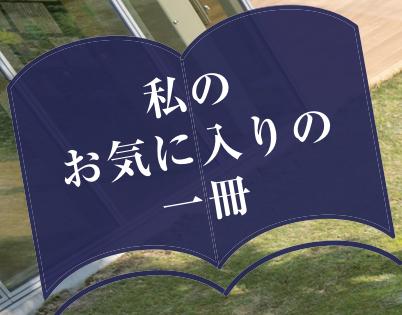
EiSHIN

盈進高等学校2024



SENIOR HIGH SCHOOL 2024

●校訓【建学の精神】



創立119年の建学の精神

実学の体得

【社会に貢献する人となる】

生徒は生徒自らの力によって、仲間と共に前進し、
日々新しい“私学盈進”を創造する

自分の責任を果たし、他者を思いやる感性と困難に打ち克つ精神力を培う、真の学力につけるために

盈進共育の基調／平和・ひと・環境を大切にする学び舎



2023年度4年生集合

校訓六ヶ条

【第一条】

身体を健全にし、志氣を遠大にして常に進取を図るべし。

【第二条】

誠実勤勉、細大成功を期すべし。

【第三条】

士魂商才を養い、天職を全うすべし。

【第四条】

質素儉約を守り、軽佻浮華の行いを避くべし。

【第五条】

親愛恭敬、共同生活の実行を期すべし。

【第六条】

機敏快活の性と忍耐綿密の心を養うべし。

校訓六ヶ条(現代語版)

【第一条】

健康な体と将来に大きな目標をもち、常に新しい知識を求めなさい。

【第二条】

何事も誠実に一生懸命に取り組み、決意して目標達成に向かひなさい。

【第三条】

おおらかな気持ちで自分の利益のみを追求することなく、自分の選んだ仕事、与えられた仕事をやり遂げなさい。

【第四条】

生活はつましく物を大切にし、軽率で浅はかな行動は避けなさい。

【第五条】

何人をも大切にし、お互いの人格を尊重し、尊敬しあい、互進互栄としての成長を目指しなさい。

【第六条】

何事も手際よく快活に取り組み、目標に向かっては着実に一歩一歩確実な前進を心がけなさい。

「盈進」は君たちと共に 一步前をめざします

1904(明治37)年、男子生徒118名(12歳から19歳まで)を第1期生として、教職員4名と共に、「私学盈進」は「商業実務学校」として、現福山市東町に開学しました。

諸先輩は、明治、大正、昭和と続いた「近代国家を目指す我が国」の激動と混乱の時代にあって、いつの日いか実業界で活躍し、地域社会に貢献することを思い描いて盈進に集い、青春を生きました。その「かけがえのない仲間」は、強い絆と誇りをいたいで、盈進の日々を生き、脈々と盈進の歴史をつないできたのです。

そして今、かつて福山地域にあった私立の高等学校が統廃合や公立移管された中で、ただ1校のみ、「盈進」だけが存続し続けています。盈進は、創立以来、現在までおよそ120年、3万余の卒業生を社会に送り、盈進に在学した生徒、保護者、教職員、地域の皆さまのお力により、「盈進の現在」があります。

盈進は私学ですから、学園の経営、教育内容などほとんどすべてのこと(教科書1冊を選ぶことから)について、「生徒にとつていかにあるべきか」を、その最大の選択の基準として学内で検討し、計画実行します。その成果や是非は、在学している生徒の評価によって確認され、これからもまた、君たちが「盈進に入学してきたその時」から引き継がれていくこととなるのです。

近年、学校でのクラブ活動が話題になりますが、盈進はクラブ活動を、君たちが一人の人間として成長する高校時代のきわめて大切な活動であると考えています。だから昨年、生徒の要望により、5つのクラブを新設しました。現在、文化部・体育部あわせて35のクラブが、最上級生(とりわけキャプテンや部長など)を中心に、生徒の自主性と主体性を最大限に尊重し、楽しく元気に活動しています。これまでの体験入部などで出会った先輩たちは、君たちの入部を心待ちにしていることでしょう。

盈進学園の経営は現在、学園の同窓生を中心に担ってあります。それだけに、やがて「盈進高等学校」に入学する君たちは、単に一人の高校生ということではなく、私たち私学盈進にとって、その一人一人が「盈進のかけがえのない後輩」であり、「盈進の継承者」であると、私たちはいつも思うのです。

最後にお願いがあります。どうぞ「盈進のこと」をよく知つてください。よく知人に尋ねてください。ご両親やご家族とよく話をしてください。そして、自分自身で決意をしたら「盈進高等学校」に入学後の充実した自分自身の学校生活を想像し、計画的に努力してください。

2024年4月、爛漫に咲き誇る「盈進さくら」の道に、君たちのあふれんばかりの明るさを届けてください。盈進は、これまで歩んだ119年の歴史、伝統、誇りのすべてを込め、君たちを心から歓迎します。



盈進学園 理事長
鎌刈 拓也

あなたたち「未来からの留学生」を待っています

■生徒はかけがえのない存在

「生徒は、仲間と共に、生徒自らの力によって日々前進し、新しい時代を創造する」
 「すべての生徒はかけがえのない能力をもっている」

私たち盈進の教職員はそう信じています。だから、私たちの使命は、すべての生徒が自分の能力を存分に伸ばし、それを発揮できる生活と学習の環境を整えることなのです。学校の主人公は生徒です。私たちは常に、生徒の目標をより高い次元に導き、常に生徒と共にあり、チャンスとアイディアを共有し、自ら立てた高い目標に向かう生徒を全力で後押しします。

■盈進共育

～建学の精神「社会に貢献する人材の育成」～の現代版

「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」(盈進共育)。これは、激変の時代を他者や自然と「共に生きる」ための指針です。それは、いかなる時代にあっても決して色あせることがない伝統校私学盈進の建学の精神「実学の体得」～社会に貢献する人材の育成～の現代版です。

■新校舎に読書とICTの環境整備

～「仲間と共に、自分で考え、自分で行動する」ために～

2019年度、新校舎ができました。そこに、読書とICTの環境を整えました。読書は「どう生きるか」という哲学を学ぶために、ICTはグローバル時代を生きるアイテムとして必須のものだからです。「盈進共育」にとって、読書教育と図書館、そしてICTは、仲間と共に、自分で考え、自分で行動し、社会に貢献するために重要な学習環境だと、私たちは考えているのです。

■激変の時代を「どう生きるか」

悲しき病、止まぬ紛争や戦争、格差社会、AIの時代等々、現代に生きる私たちは、予測できず、答えのない諸問題に直面しています。

いまこそ、私たちひとりひとりが、ひとりの人間として、「どう生きるか」を問われているのです。

■クラブ活動

～たくましい知性としなやかな感性を育む～

いま、困難な課題に果敢に挑む「たくましい知性」と、多様性を受容する「しなやかな感性」を兼ね備えた人材の育成が求められています。そのために、盈進は、想像力や共感力、忍耐力や継続力を身につけるクラブ活動も大切な「盈進共育」と位置づけており、とても活発です。

■本気で打ち込み、自分の翼で、未来に帰ってほしい

盈進には、学習、スポーツ、芸術、文化、ボランティア…盈進なら、どんな生徒も、どこかの分野で、本気で打ち込める環境と、それを互いに認め合う風土があります。

生徒はみんな、「未来からの留学生」です。「盈進共育」で、知性とやさしさにあふれ、たくましく育ち、自分の翼で、未来に帰ってほしいと願っています。盈進は、あなたたち「未来からの留学生」を待っています。



盈進中学高等学校 校長
延 和聰

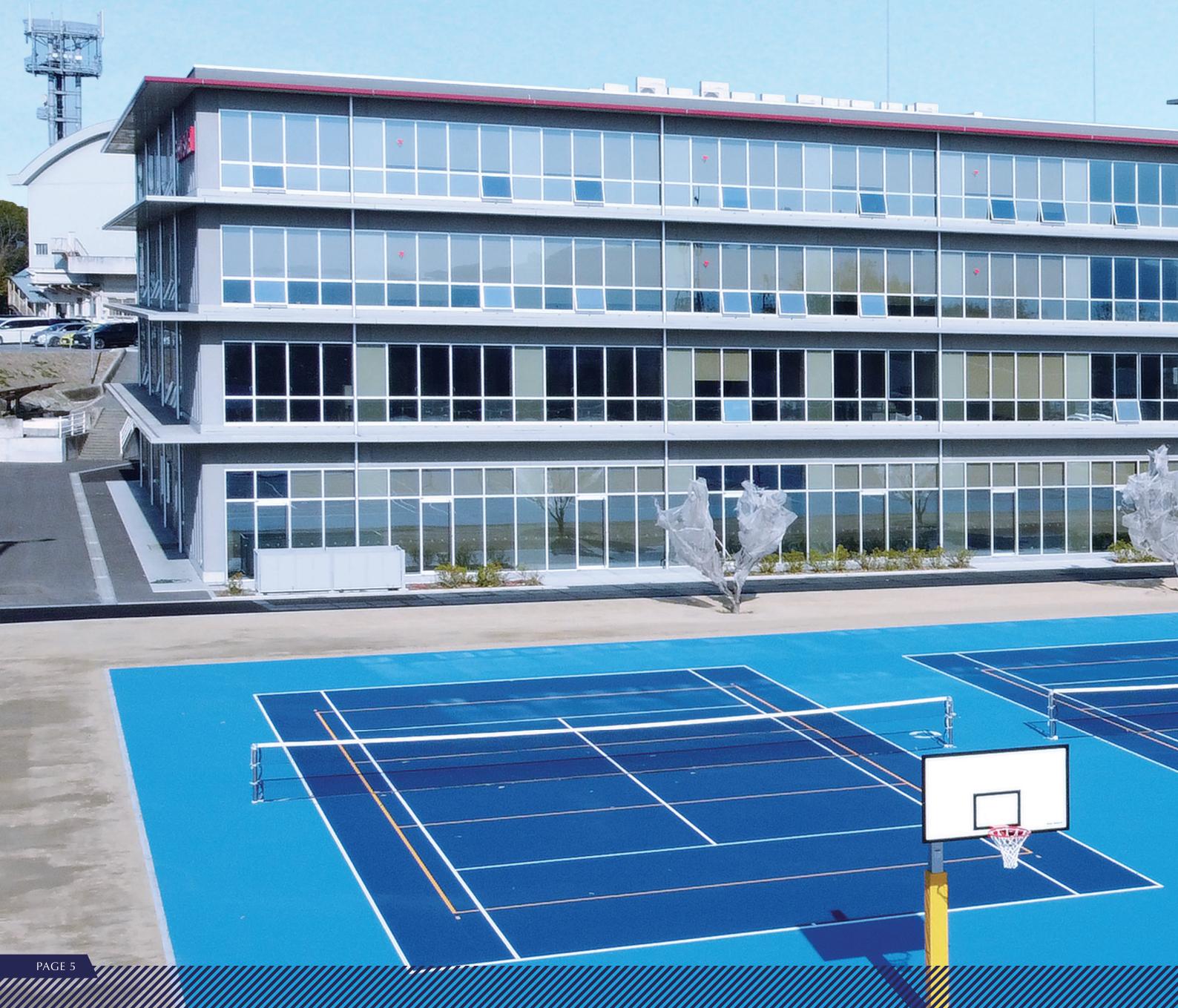


21世紀 グローバル時代へのあらたなる挑戦

《盈進共育》

仲間とともに自分で考え、
自分で行動する

生徒は生徒自ら日々、新しい“私学盈進”を創造する



希望あふれ、仲間とともに夢をかなえる

創立119年の歴史と伝統を誇る私学盈進学園は、建学の精神「実学の体得」(いかなる時代であっても社会に貢献する人を育成する)をさらに発展させるため、そして地域との共生・協働、グローバル社会と世界を生き抜くために、高校校舎を一新し、新しい「学び舎」(学びの空間)を創りました。生徒も保護者も教職員も、卒業生も地域の方々も…盈進に集うみんなの「夢と希望」を語りあえる「学び舎」。未来に向かつて、仲間と共に。

未来からの留学生の“あなた”を、新しい「学び舎」で多くの仲間たちが待っています。



2019年春
新校舎完成

ICT環境完備
高校入学生に
1人1台タブレット

探究の拠点
新図書館

●新大学入試制度を見すえた盈進のコース制度

激変する地域と国際社会に貢献する グローバル時代を生きる人材の育成



新しい大学入試のイメージ

これまで

大学入試 センター試験

すべてマーク
シート式問題

一般入試

推薦入試

AO入試

2020年からの大学入試改革

大学入学共通テスト

英語の4技能*を含む
民間検定試験を活用(英検など)
※4技能「読む・書く・聞く・話す」

一般選抜

中学・高校の活動実績も重視

学校推薦型選抜

学力評価の導入を検討

総合型選抜

学力評価の導入を検討

大学個別選抜

- 小論文
- 面接
- プレゼンテーション能力
- 記述式学力試験

調査書

- 学業成績
「英検」などの評価も記載
- 主体的活動の記録
 - ・クラブ活動
 - ・課外活動
 - ・研究活動など

生徒は生徒自らの力によって仲間と共に前進し
日々新しい“私学盈進”を創造する

21世紀のグローバル社会に飛躍するために

特別進学コース

難関国公立大学、国公立大学及び
難関私立大学を目指すコースです

進学コース

国公立大学及び私立大学を目指すコースです

夢をつかむための
より高いステージへ

多様な進路を
自ら切り拓く

合否判定

大学が求める学生像

- コミュニケーション能力
仲間を大切にする力
- 社会貢献活動
行動力・実践力
- 論理的思考力
読書・探究
- 高い英語力（語学力）
英検・TOEFL・TOEICなど
- 問題解決能力
- プレゼンテーション能力

盈進共育

- 平和・ひと・環境を
大切にする学び
- キャリア教育
系統的進路支援
- 国際理解／
多文化コミュニケーション
- 英検の取り組み
- 行事（大運動会・感謝祭など）
- クラブ活動
- OB・OG+119年の伝統

球 応援ありがとうございます

高等学校 選手権大会

弦大(6G)

EISHIN METHOD 1/才を磨く力

陽人(4A)

高崎拓馬

乃3A 内閣総理大臣賞
(全国1位)

2回広島県中
学校冬季大会
優秀選手

22年度全国中学校ゴルフ
選手権
第2回広島県中学校新人大会
位

3位 大平実輝(1B)・鶴内豈翔(1D)

男子出場
佐藤日向

22年度日本学生野球協会優秀選手

選手権大会

高
等
学
校

第4回広島県中学校新人大会
位

2回広島県アンサンブルコン
クレードルコンテスト中国大会
出場決定

選手権大会

高
等
学
校



土屋 順磨君



土肥 彩香さん



松葉 悠乃さん



若林 玄壮君

自立・学び・貢献

仲間と活躍できる場所

自らの責任を果たし他者を思いやり共に伸びる



目標達成に向けて、志高く努力する

// 個人

つちや そうま
土屋 鳩磨君

硬式野球部・高3
盈進中学校 出身

**第104回(2022年度)全国高等学校野球選手権大会(甲子園大会)出場
[48年ぶり3回目の甲子園出場]**

中学時から本校野球部に所属し、中3では生徒会長を務めた。パイオニアコースに在籍し、学業とクラブの両立を目指し努力した。高校では硬式野球部に所属し、高校2年次には甲子園を経験することができた。伝統の野球部に身を置き、常に明るく前向きに努力を積み重ねるその姿に、チームメイトからの信頼も厚い生徒である。

まつば はるの
松葉 悠乃さん

ヒューマンライツ部・高1
盈進中学校 出身

**第41回全国中学生人権作文コンテスト 内閣総理大臣賞
2023年度 外務省「ユース非核特使」として国連へ派遣**

中1からヒューマンライツ部へ所属。被爆者やハンセン病回復者の方々と直接、手を取り対話をする中で「人権とは何か」を問い合わせ続けている。アメリカでの生活で、人種差別を目の当たりにしたことがあった。自身の経験を含め、こうした差別をなくすためには、また、平和な世界を作るためには、何ができるかを常に仲間と共に考え、実践しようとしている。

とひ あやか
土肥 彩香さん

水泳部・高3
井原市立高屋中学校 出身

**2022年全国高等学校総合体育大会(インターハイ)水泳競技大会出場
2022年中国高等学校選手権水泳競技大会 優勝
2021年中国高等学校選手権水泳競技大会 2位**

文武両道を目指し、特進コースに入学。水泳部に所属し、高校1年次よりインターハイ出場を目標に練習に励んできた。時間をきちんと管理し、水泳の練習の傍ら学習面でも努力を継続し、着実に力をつけてきた。水泳では、高校2年次に中国大会・インターハイへの出場を果たした。将来は、スポーツの力で地域に貢献することを目標に、挑戦を続けている。

わかばやし げんそう
若林 玄壯君

男子バドミントン部・高3
盈進中学校 出身

2022年度 高校生徒会長

3年ぶりの盈進感謝祭では「平和+世界」のテーマを自ら発案。全校生徒を引っ張り成功に終わらせた。また、福山生徒会サミット・いじめ防止プロジェクトなど、彼の発案により多くのプロジェクトが始動した。所属するバドミントン部でも福山市で個人2位の実績を持つ。友達思いの温かい人柄で人望を集め、まさしく名実ともに学校のリーダーである。



盈進球場にて、大きな声を出して、一球一球力強くスイングする土屋くん



「核廃絶! ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン」
原爆ドーム前にて

盈進共育の基調

平和・ひと・環境を
大切にする学び舎

21世紀を誠実に生き抜き、希望を創造する

自分と地域と国と世界。それらを知り、考え、行動する。パーソナル(自分)、ローカル(地域)、ナショナル(国)、グローバル(世界・地球)の4つの視点を大切にし、自分と他者を、地域や国を、そして、世界を愛し、尊重する盈進共育。それは、グローバルシチズン(世界的市民／地球市民)として、21世紀をたくましく生きるための盈進共育。地域や国際社会の問題を自分の問題としてとらえ、他者と協働し、問題解決のために行動する力を育む盈進共育です。

8年連続国連派遣

2023年派遣予定

池田 和音さん〔高2〕、松葉 悠乃さん〔高1〕



2015年派遣の作原愛理さんと坂本知彦君



プレゼンテーションの様子



広島市で署名活動を行う作原愛理さん

2014年から8年連続、盈進の生徒は国連に派遣されています。外務省「ユース非核特使」として、2014・15・16・19年は、国連本部で開催されたNPT(核拡散防止条約)会議にあわせてニューヨークへ派遣、2017・18年はウィーンとジュネーブの国連事務局へ派遣されました。各国代表の前で被爆地ヒロシマの思いを英語でプレゼンテーションしました。

また、2015年から2年連続で、外務省主催の「国際理解・国際協力のための全国中学生作文コンテスト」で外務大臣賞などを受賞し、その副賞として国連へと派遣され、国連の役割や現在の世界の状況を学びました。

2014 [ニューヨーク]



2014年派遣の箱田麻実さん(左)と小川千尋さん(右)

2015 [ニューヨーク]



2015年、外務省から派遣された高橋和さん

2016 [ニューヨーク]



2016年、外務省から派遣された高橋悠太君

2017 [ウィーン]



2017年派遣の後藤泉稀さん(左)と高橋悠太君(右)

2018 [ジュネーブ]



2018年派遣の、馬屋原瑠美さん(左)と池田風雅君(右)

2019 [ニューヨーク]



2019年派遣の、石田祥子さん(左)と上原萌さん(中)と酒見知花さん(右)

2020年～2022年は新型コロナウィルスの影響で中止になりました。

平和・ひと・環境を大切にする学び舎

// 中高生平和サミット in 広島・沖縄

2020年～2022年は新型コロナウィルスの影響で中止になりました。



盈進生の案内で碑を巡る



交流会で友情を深める



ホロコスト記念館で説明をする



被爆者の方から体験を聞く

教育協定校・沖縄尚学高等学校・附属中学校などと共同で行う平和学習のプロジェクトです。

テーマは、「中高生としてできる地域や国際社会の平和と人権と福祉への貢献」。

沖縄と広島の歴史や風土を互いに学び合い、友情を育み、共に行動します。2019年は、沖縄での開催となりました。

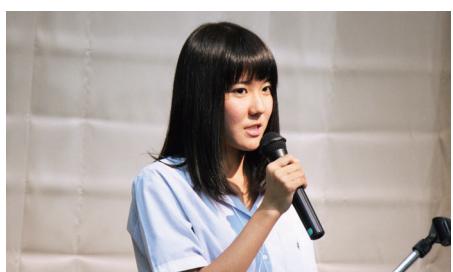
// 核廃絶！ヒロシマ・中高生による署名キャンペーン + ピースフォーラム



署名して下さる方の思いを胸に刻む



街頭で署名を行い平和への思いを共有



交流会での英語スピーチ



広島女学院・沖縄尚学・ブナホウの仲間と

広島市や福山市の街頭に立ち、被爆者の方々や市民の平和への願いを署名という形で集め、国連に届けます。2008年から集まった署名総数は約60万筆。広島女学院高校や沖縄尚学高校の仲間たちと連帯し、「ヒロシマの心」を胸に刻み、世界をみつめ、平和の環を広げていきます。ピースフォーラムでは、オバマ前米国大統領の母校ハワイ・プナホウ高校の生徒と英語で交流します。

EISHIN STUDENTS SEND PEACE TO THE WORLD

ヒロシマの平和の魂を 英語で世界へ発信



(教育協力校) 京都外国语大学の先生に英訳の細かい助言をもらった

馬屋原瑠美さん 20年度卒業
早稲田大学 社会科学部3年

高校

馬屋原さんは、「核廃絶は被爆者の苦しみが原点」と考え、被爆地ヒロシマで生まれ育った者の使命として、被爆者の証言を英訳し、世界へ発信しています。その活動は、NHKなどのテレビでも取り上げられ、世界中に報道されました。きっかけは2018年春、外務省「ユース非核特使」としてスイス・ジュネーブの欧州国連本部に派遣され、広島の代表として活動したことでした。被爆者の平和への願いを中心

に英語でスピーチした後、「核兵器禁止条約」が成立したときの国連議長だったコスタリカのホワイト大使に出会い、仲間と集めた核兵器廃絶のための署名を直接、手渡したのです。その時に、ホワイト大使から「いまこそ、若者が行動を起こすときよ」と激励された馬屋原さんは、ホワイト大使のように、国際平和に寄与する女性になりたいと決意をしたと言います。



国連のホワイト大使に核廃絶の署名を直接手渡した

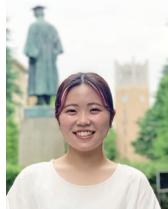


世界の人と出会い、世界に仲間をつくるのが大好きな馬屋原さん



2019年8月6日広島原爆の日、NHK特別番組に生出演した馬屋原さん

大学



大学では、核問題だけではなく、日本と世界の人権と平和の問題を多面的に学んでいます。学びを深めて、被爆者の声を後世にどのように伝えていくのかについて研究していくます。

NHKワールドのサイトに掲載されています

www3.nhk.or.jp/nhkworld-japan/news/backstories/

Survivors Stories by NET-GTAS

Cry of the soul -tsuboi Sunao

被爆証言の英訳サイト(一部)

キャリア支援

～地域とともに119年の伝統をいかした進路保障～

キャリア支援の目的は、盈進の建学の精神「社会に貢献できる人を育てる」ことそのものです。

生徒の目標に合わせて、大学・短期大学・専門学校・就職と幅広く対応します。

生徒が自分の力で未来を切り拓いていくよう、全教職員が全力でサポートします。

// 盈進同窓生関連企業説明会

盈進同窓生企業の協力による説明会。実社会の第一線で活躍中の盈進の先輩方から本物の“働く意味”を学びます。



VOICE “今の充実に繋がった”

私はたくさんのOBの方に囲まれて、ありがたい環境で仕事をしています。高校時代、企業説明会では多くの先輩方から働くことの厳しさや大切さを教えていただきました。今、多くの同窓生の方と一緒に仕事をさせていただき充実した毎日を送っています。



井戸 章文君
JFEスチール
株式会社
西日本製鉄所 勤務
10年度卒業
(野球部 OB(副主将))
福山市立向丘中学校出身

// 高大連携

出張講義

香川大学や様々な大学と連携し教員、大学教授から実際の講義を受け、専門的な大学の学びを経験しキャリア意識を高めます。



大学訪問

教育提携校の京都外国語大学を訪れ、留学生との交流、英語でのアクティビティなどを行い、豊かなキャリア意識を身につけます。また、地元福山大学を訪れ、実験を行います。



京都外国語大学と教育協力

大学からの出張講義、世界各国から来日している留学生との交流、実際に盈進生が京都外国語大学を訪れての学習、文化交流などを行っています。

2022年指定校一覧 [地域順]

指定校大学総数153校／掲載大学80校／推薦合計枠621

関東	流通経済大学 城西国際大学 城西大学 杏林大学 駿河台大学 順天堂大学 多摩大学 東京理科大学 日本歯科大学 青山学院大学 工学院大学 立正大学 関東学院大学 神奈川工科大学 横浜薬科大学 専修大学 金沢工業大学 愛知学院大学 愛知工業大学 日本福祉大学 名城大学
----	--

近畿	京都外国語大学 京都橘大学 京都産業大学 京都文教大学 京都精華大学 京都ノートルダム女子大学 同志社大学 龍谷大学 立命館大学 大阪商業大学 追手門学園大学 大阪樟蔭女子大学 大阪大谷大学 大阪経済法科大学 大阪産業大学 関西福祉科学大学 関西大学 近畿大学 桃山学院大学 摂南大学 四天王寺大学
----	---

近畿	帝塚山学院大学 鈴鹿医療科学大学 阪南大学 神戸学院大学 神戸芸術工科大学 神戸親和女子大学 神戸女子大学 神戸松蔭女子学院大学 甲南女子大学 大手前大学 関西福祉大学 兵庫大学 武庫川女子大学 関西学院大学 関西国際大学 流通科学大学 神戸女学院大学 神戸国際大学 奈良大学 岡山商科大学 岡山理科大学
----	--

中四国	環太平洋大学 川崎医療福祉大学 吉備国際大学 倉敷芸術科学大学 くらしき作陽大学 就実大学 広島国際大学 広島工業大学 広島女学院大学 広島修道大学 安田女子大学 福山平成大学 福山大学 松山大学 四国大学 人間環境大学松山キャンパス 九州
-----	--

進路実績

[20~22年度 抜粋版]



※卒業生総数=2020年度232名、2021年度265名、2022年度273名
※その他私立大学は、原則、3年間で2名以上合格した大学を中心に抜粋して掲載
※各年度右側に記載されている数字は浪人生の合格者数(内数)

国公立大学

《国立大学》

	20年度	21年度	22年度
室蘭工業			1
山梨		1	
東京農工	1		
島根	1	5	2
岡山	2	4	4 1
広島		2	1
山口	1		1
香川		1	
愛媛	1	1	5
大分		1	
長崎			1
宮崎		1	

《公立大学》

	20年度	21年度	22年度
都留文科			1
兵庫県立			1
福知山公立	1		
岡山県立	1		
新見公立	1	1	
尾道市立	1	3	
県立広島	1	4	2
広島市立		2	1
福山市立	1	1	
島根県立		2	
下関市立	1		
山口東京理科	1		
高知工科	1		
北九州市立		1	1
福岡県立	1		
長崎県立	1		
名桜		1	
国公立大学集計	11 0	33 0	25 1

《文部科学省所管外の大学校、短期大学校》

	20年度	21年度	22年度
防衛大学校	1 1		
水産大学校	1 1		
海上保安学校	1		
国立看護大学校			1
関東職業能力開発短期大学校		1 1	
島根職業能力開発大学校		1	
職業能力開発総合大学校	1		
福山職業能力開発短期大学校	2		
集計	6 2	2 1	1 0

私立大学

《関東難関》

	20年度	21年度	22年度
早稲田	1		1
慶應義塾	1		
明治	1	1	1
東京理科			1
立教	1		
青山学院	1	3 1	1
学習院	1		
中央		1	
法政		4 4	
集計	6 0	9 5	4 0

《関関同立》

	20年度	21年度	22年度
関西	4	7	8 2
関西学院	2	5	2 1
同志社	2	4	4
立命館	4	6	10
集計	12 0	22 0	24 3

《産近甲龍外》

	20年度	21年度	22年度
京都産業	5	8 4	5
近畿	1	6	12 4
龍谷	6 1	9 2	5 2
京都外国语(提携校)	3		8
集計	15 1	23 6	30 6

《その他私立大学》

	20年度	21年度	22年度
富士			2
東海	1 1		
國立音楽		1	
獨協	2		
工学院	1	1	
國學院		1	
國士館	1		
杏林			1 1
順天堂			1
創価		1	
大東文化		1	
帝京	4 3		
東洋			3
日本	2	2	4
日本体育	1		
専修	1	1	1
神田外語		1	
武藏	1		
中京	1		
名城	1		1
金沢工業	1	4	
大谷			1
京都芸術	1	1	
京都女子	1	1	
京都先端科学		5	2
京都橘			3
京都文教			4
帝塚山			2
同志社女子			2
佛教	3		3
追手門学院			4
奈良			3
大阪学院	2	2	2

20年度 21年度 22年度

	20年度	21年度	22年度
大阪芸術	2		
大阪工業		4	2
大阪産業	8	7	2
関西外国語		1	4
摂南	6		10
阪南	6 5	10	5
桃山学院	2 1	2	2
大手前		1	1
神戸薬科			1
神戸学院	2 2	3	10
神戸女子		3	3
武庫川女子	1	1	5
岡山理科	10	9	10
川崎医療福祉	6	12	8
吉備国際	1	4	5
倉敷芸術科学	2	4 1	1
くらしき作陽	1	8	1
山陽学園			1
就実	3	6	4
ノートルダム清心女子	1	1	3
環太平洋	2	1	
福山	36 1	28	31 1
福山平成	9	11	9
エリザベト音楽		1	
広島女学院		2	2
広島修道	9	15	16
安田女子	7	7	11
広島文教			4
広島経済	6	3	5
広島工業	7	13	8
広島国際	14	12	6
日本赤十字広島看護		1	1
徳島文理		4	
高松		1	
松山	3		
九州産業	2	1	1
西日本工業		2	
集計	176 13	212 2	219 2

薬学部

岡山大学／福山大学／神戸薬科大学

就職

自衛隊／大阪府警／広島県警／備北消防組合／株エフピコ
愛媛マンダリンパイレーツ／池田糖化工業株／株全日警

短期大学

ヤマザキ動物看護専門職短期大学／就実短期大学
関西外国語大学短期大学部／川崎医療短期大学

医療系専門学校

大阪医專／大阪医療福祉専門学校／神戸元町医療秘書専門学校
朝日医療大学校／岡山医療福祉専門学校
川崎リハビリテーション学院／福山市医師会看護専門学校
福山医療専門学校／厚生連尾道看護専門学校
尾道市医師会看護専門学校／尾道福祉専門学校

国際理解と多文化コミュニケーション

自分(Personal) ⇄ 地域(Local) ⇄ 国(National) ⇄ 世界(Global)

// 国際理解フィールドワーク

国際理解フィールドワークのテーマは「体験」。高1の冬に海外を訪問し、学校交流、伝統文化活動など、さまざまなプログラムを通じて、多文化を「体験」します。また、多くの人と交流することによって、他国の人びとや文化を尊重する人間観を育みます。訪問先は、個人の希望に合わせた選択制です。韓国・台湾・ベトナムから選択し、韓国では姉妹校である五山高校の生徒と交流を深めました。

ベトナム



ベトナム戦争を学び生命の重みを実感します



現地の高校生との学校交流



全力で学校紹介

台湾



多文化を肌で感じます



自然体験



台湾の文化を体験

韓国



五山高校との学校交流会



韓国文化体験



自由の橋で朝鮮の歴史を学ぶ

VOICE 隙間時間うまく利用して学習

私は生徒会執行部に入り、生徒会の活動に力を入れていました。また、習い事をしていたこともあり、忙しい毎日だったため、英語の学習は隙間時間うまく利用して進めました。登下校中の電車の中で単語を覚え、お風呂でリスニングを行い、家庭学習では長文読解に取り組むなど、効率の良い学習を意識していました。



山本 雄大君／高3

(チャレンジコース/生徒会執行部)

福山市立新市中央中学校出身

英検2級取得(高校2年次取得)

シヨン

英語を使うことは世界とつながること。そして、歴史・文化・風習などの多文化に触れること。世界をみつめ地域を愛する真の国際人をめざします。



// JICA国際協力講座

JICA(独立行政法人 国際協力機構)の協力によって行われる多文化交流プログラムです。日本に住む外国の方や、海外で活躍している日本の方から、外国での様子を聞いたり、民族音楽やダンスを体験することで、多文化への興味・関心を深めます。生徒たちは、自分たちとはまったく異なる習慣を持つ人々に出会います。出会いが理解となり、理解することでグローバル化のなかで共に生きていく「共生」の視点を身につけることができます。



日本の伝統文化のひとつである「書道」を体験



英語でコミュニケーション



出身国についてプレゼンテーション

// 五山高校交流会

毎年2月に姉妹校である韓国五山高校の生徒が盈進を訪問します。高1がクラスごとに生徒を出迎え、歓迎会を行います。ともにアクティビティを体験することで、すぐに仲良くなることができます。また、その後の交流会では、英語で語り合い、国境を越えた絆を深めます。盈進と五山の交流はまさにワッタガッタ(韓国語で“行ったり来たり”)。お互いの暮らす街を訪ねあうことにより、お互いのことをもっと知ることができます。



同じ高校生同士、すぐに仲良くなれます



交流会は大盛り上がりでした



プレゼント交換を行いました

VOICE リスニングタイムを大切に

盈進で毎日行っているリスニングタイムを大切にしました。自分のレベルに合わせ、楽しく英語を学べるとともに、単語力、長文読解力、リスニング力など英検に必要な力を身につけることができました。毎日リスニングに取り組んでいるうちに、英語の授業で学習する長文も理解できるようになっていきました。今後も日々の学習を大切にし、身につけた英語を将来に活かしていきます。



藤原 千聰さん／高3

(進学コース/バドミントン部)
神石高原町立神石高原中学校出身
英検2級取得(高2年次取得)

- 英語の取り組み

英語の取り組み

// English Tour in Kyoto [希望制]

京都外国語大学と連携した、2泊3日のオールイングリッシュツアーです。大学のキャンパスで、さまざまな国の留学生から実践的な英語を学んだあとは、街に飛び出し、歴史都市京都にやってきた外国人観光客に英語でインタビューします。英語を使って、世界の人びとと心をつなげるプログラムです。



留学生との交流を通じて多文化に触れます

プログラムの目的

- とにかく自分の英語を駆使する。
- 京都の歴史を留学生と共に感じ、自国の文化を語り合う。
- 英語にどっぷりつかる。
- 京都外国語大学のオープンキャンパスで大学を感じる。

// 英検対策

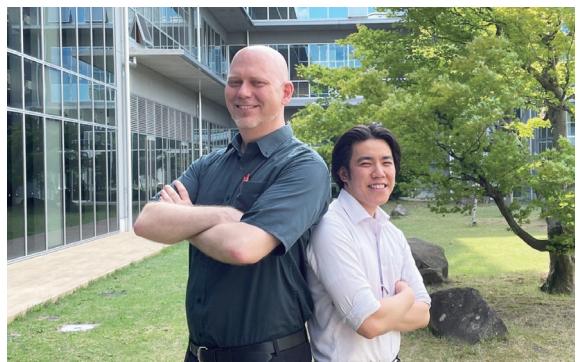
年3回の英検(実用英語技能検定)受験に向けて、リスニングタイムを実施。上位級にチャレンジする生徒にはネイティブ教員による個別指導を行っています。一次試験合格者には英語教員全員で二次試験(面接)個別指導を行うことにより、英検合格をバツクアップしています。



一人ひとりていねいに指導していきます

// 本校英語ネイティブ教員の英会話授業

週1時間、アメリカ人のマッカートニー先生とオーストラリア国籍のニュエン先生(ベトナム人)の英語だけの授業(グローバルコミュニケーション)があります。2人は専任教諭なので、毎日コミュニケーションを取ることができます。生きた英語に触れながら、積極的に楽しく学びます。



マッカートニー先生(左)とニュエン先生(右)

// リスニングタイム



毎日英語のシャワーを浴びる

昼食後の10分間、学校全体で自分のレベルに応じて英語のリスニングに取り組みます。聞く力を高めます。



TERRACEの活用

// 盈進オリジナル暗唱



良質な英文のインプット

中学1年次から日常的なアウトプットのために、厳選した盈進オリジナルの英文を暗唱します。話す力を高めます。



盈進生は英検に挑戦します

盈進では、生徒全員が英検(実用英語技能検定)上位級取得という目標を持ち、英語力アップを目指しています。英検前に実施される「英検フェスタ」(約2週間)で語彙力を鍛え、学校全体でモチベーションをあげ、本番に臨みます。1次試験合格者には面接トレーニングを実施し、生徒を合格へ導きます。

高校2年で 英検準1級合格!



船井 一真 君

19年度卒業・サッカー部／慶應義塾大学 理工学部 4年生

「よし、やろう!」と思ったきっかけは、「English Tour in Kyoto」です。「自分の言葉で外国人の人と語りたい!」と思ったのです。夏休みも計画的に単語や文法を覚えたり、放課後先生に面接練習をしてもらったりして、毎日欠かさず勉強しました。私は将来、英語を使って国際社会で活躍することが夢です。高校卒業までに必ず1級をとることが目標となりました。



塩川 愛 さん

22年度卒業・ヒューマンライツ部 部長／早稲田大学 社会科学部 1年生

校内外の英語を使ったプログラムに参加し、「もっと英語を勉強して、世界の人と話ができるようになりたい!」と思うようになりました。英語を勉強することで、自分自身の視野と選択肢が大きく広がったと感じます。これからも英語の勉強を継続し、将来は英語を使って、世界中の人と人をつなぐ仕事がしたいです。

海外語学研修制度

盈進オリジナルの研修を実施

■シンガポール語学研修 [希望制]



アジアで最も先進的なシンガポールで現地学生とともにSDGsを推奨している企業やIT関連の企業を訪問して、国際社会でも通用する知識や考える力を英語で学ぶことができます。

シンガポール語学研修の目的

- 英語コミュニケーション能力の向上
- シンガポールのSDGsプログラムやハイテク企業などから実践英語を学ぶ
- To be a Future Leader :「自分が未来のグローバルリーダーとなるために」英語でプレゼン
- アジア圏でも教育水準の高いシンガポールの教育を実体験



特色

- 中学生から。英検2級相当で英語学習の意識が高い人は誰でも参加可能。
- 盈進オリジナルの現地校での授業展開。
- 現地の大学生と共にSDGsを学ぶ。
- 盈進生のために組まれたESL授業。
- 自然環境やSDGsに特化した企業や施設訪問。
- 現地語学学校+寮でのYoung Leadersとの交流。
- 週末のみホームステイでシンガポールの家庭の雰囲気を体感。



シンガポール語学研修 スケジュール表 [前半 抜粋]

日付	曜	概要
12/10	日	福山駅～関西空港～シンガポール：チャンギ空港
12/11	月	Public Speaking Lesson : City Tours
12/12	火	Public Speaking Lesson : Culture Workshop
12/13	水	Public Speaking Lesson : City Challenge for Future Leaders
12/14	木	Public Speaking Lesson : Campus Visit and Exchange
12/15	金	Public Speaking Lesson : Eco-Visit to Sungei Buloh Wet Land



実施期間 2023年 12月10日～12月24日《15日間》

対象学年 中学生～ 英検2級相当

滞在方法 現地校 寮 (Young Leaders が常駐)

プログラムの特色 午前中はESL Teaching の資格を持った指導者による盈進オリジナルのClosed Class 展開。午後はSDG's に関連した地元大学の学生とのワークショップ、最先端技術を導入した企業訪問等で実践英語に触れ、英語力向上。自然環境を重視した施設やナショナルパーク訪問などアウトドア・アクティビティも体験。

■オーストラリア語学研修(ブリスベン) [希望制]



オーストラリア語学研修の目的

- 英語コミュニケーション能力の向上
- ホームステイでホストファミリーと英会話力の向上
- 現地校のパディーとの交流を通じて実践英会話力UP

特色

- 中学生から。英検準2級相当で英語学習の意識が高い人は誰でも参加可能。
- 盈進オリジナルの現地校での授業展開。
- 週末はホストファミリーとWhole Day English。



実施期間 2024年 7月15日～7月29日《15日間》

対象学年 中学生～ 英検準2級相当

滞在方法 ホストファミリー ホームステイ

プログラムの特色 午前中はESL Teaching の資格を持った指導者による盈進オリジナルのClosed Class 展開。午後は現地校のパディーと交流、ホストファミリーとEnglish Only のコミュニケーション。校外での自然にも触れつつ、オーストラリアの文化・習慣に触れる。

地域社会に貢献する卒業生

VOICE PICK UP!



盈進時代の出会いが原点

～「共に生きる」社会を作るために～

後藤 泉稀さん

18年度卒業
早稲田大学 社会科学部 卒業
新聞記者

高校

小学生の頃から憧れていた人権や平和に関する問題に取り組むクラブで6年間活動しました。特にハンセン病回復者の金泰九(キムテグ)さんとの出会いがきっかけで、ハンセン病問題に引き寄せられ、学習を重ねました。その出会いは私の原点です。悩み、迷ったこともたくさんありましたが、その度に原点に立ち返り、自分を見つめ直しました。やっぱり一度やると決めたことはやり抜いてみるべきですね。同級生、先輩や後輩にも恵まれ、全力で駆け抜けた6年間でした！

大学

「どんな人も共に生きる社会」を実現するためには何が必要かを研究しています。それは中高時代、差別に苦しむ多くの人と出会い、悲痛な叫びを聞いてきた経験が土台にあるからです。学外でも、東京にあるハンセン病療養所を定期的に訪ね、問題の"今"を学んでいます。大学には、全国、全世界から集まった学生がいるので、多様な考え方と触れ、凝り固まった考えがほぐされていく感じがしています。

これからの私

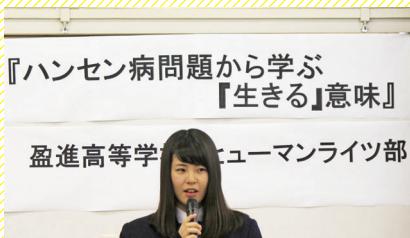
私は、これからも国内外の人権問題と関わりながら、困っている人から話を聞くこと、記録し、発信すること続けるつもりです。自分がしなくてはならないことと自分がしたいことを重ね合わせながら、自分はどう生きるか、社会はどうあるべきかを模索しています。

後輩へのメッセージ

中高時代に得た出会いや学びが、今とこれからの私を形作っています。みなさんに、盈進でしか得られないものを原動力にして、自分の好きな世界に飛び込み、充実した日々を送って欲しいです。その時、自分の原点を見失わないことが大切だと思っています。これまでの自分が大きく変わること、盈進ではそんな瞬間にきっと出合えます！



長島愛生園 ガイドボランティア（高1）



地域の人権学習会で講師を務める（高1）



テレビ出演（高3）



早稲田大学社会科学部合格



ボランティア活動（大学1年）



早稲田大学3年生

学習サポート／自学自習

～自ら律し、自ら学ぶ～

// 生活の記録(Classiの活用)

高校生は専用のアプリを使って、生活の記録を行っています。これにより、家庭学習や生活習慣の定着、自己管理能力の向上を目指します。提出物や学習時間が「見える化」されることで、学習意欲も高まります。また、Classiを活用し、学習管理も行っています。



// SF講座(6年生)

自己実現を意味するSF講座は、目標進路を実現するため、授業内容の深化・定着を図る講座です。放課後の時間を活用して、授業の補強から大学入試レベルまで幅広くバックアップします。クラブ活動をしている生徒も選択受講できます。



// 自主的・自発的に学習するオープンスペース



職員室内のオープンスペースで仲間と学び合い



本館3・4階のオープンスペース(上・下)



キャリアスペースで仲間とともに学習



20時までじっくり学習



試験前のクラブ学習

オープンスペースでは仲間とともに集中して学習することができます。学習だけではなく、さまざまなミーティングや班会議、教員への質問などにも利用できます。本館3・4階には教室2個分、職員室内には教室1.5個分のオープンスペースを確保。このスペースは平日20時(集中学習日には22時)まで、自由に使用することができます。仲間とともに切磋琢磨し、自分で考え、さらに大きく成長するための空間が盈進にはあります。

ICT教育の充実



～世界を視野に、仲間とともににより高い目標にチャレンジする～

1人1台タブレット(iPad)

グローバル時代をたくましく柔軟に生き抜くための「学びのスキル」を身につけます。



// 全教室プロジェクター完備／全館Wi-Fi完備

さらに学びやすい環境の整備
【一斉動画視聴などによる遅延はありません】



デジタル教材の提示



問題も大きく投影して反復学習



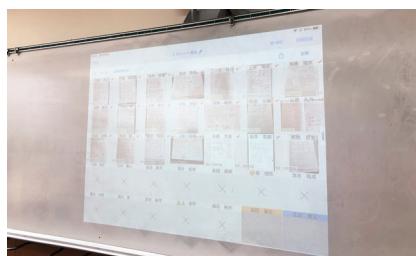
学内どこでもWi-Fi使用可能

// 全教員にタブレット配布→全教科で活用

生徒 ←→ 教員、双方向での授業作りの実現



各教科のどの授業でも活用



生徒の答えを一齊に集約・提示



提出物はタブレットで添削・返信

専用アプリによる強力な学習生活支援

学校での授業に加え、専用アプリを使うことでさらに学習を深化させることができます。全館Wi-Fi完備なので、いつでもどこでもアプリを開いて学習することが可能です。「授業で学んだことをさらに深めたい」「学習習慣をつけたい」という人をしっかりとフォローするシステムが盈進にはあります。

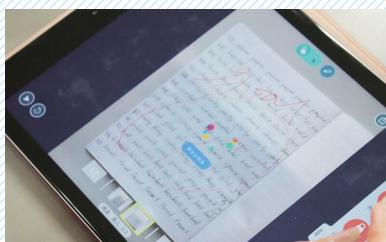
【専用アプリの例】

Classi



先生から配信されたwebテストに挑戦

ロイロノートスクール



取り組んだ課題を教科担当の先生に提出

スタディーサプリ



授業で学んだことをさらに深く学ぶ

// ICTでつながる 盈進共育の実現 ~すべては生徒のために~

生徒 **生徒**

仲間とともに互いに刺激し合いながら意見を交流し、学びの場を提供します。



わからないところはお互いに教え合い



仲間と共に学ぶ空間

教員 **生徒**

授業やさまざまな場面で生徒のみなさんの「学びたい！」をサポートします。



オンライン授業で課題解説



課題もタブレットでいつでも提出

学校 **家庭**

家庭でも授業や課題の配信・添削がうけられます。



一人ひとりをじっくりとサポート



家庭学習の不安も面談でしっかりフォロー

クラブ

将来求められる「生きる力」一常に仲間とともに—
—感謝・礼儀・節度・あいさつ・自立心・向上心・自己管理能力・コミュニケーション能力



// 音楽部

- 20 シンフォニックジャズ&ポップスコンテスト
全国大会 銀賞
- 20 広島県アンサンブルコンテスト
サックス4重奏 金賞/木管五重奏 金賞
クラリネット三重奏 金賞
- 22 中国吹奏楽まつりinさらびあ 最優秀賞
- 23 地域貢献活動in神辺グリーンコンサート



// ヒューマンライツ部

- 20 内閣府2020年度心の輪を広げる体験作文
内閣総理大臣賞 ※全国1位
- 21 津田塾大学高校生エッセー・コンテスト
最優秀賞
- 22 第22回中国新聞みんなの新聞コンクール
新聞感想文の部 広島県知事賞
- 23 外務省「ユース非核特使」国連派遣2名
オーストリアウイーン国連本部へ
(2020~2022の中止をはさんで9年連続)



// 多文化部

- 22 韓国語スピーチコンテスト入賞
※韓国研修旅行
- 23 「話してみよう韓国語」大阪大会出場
スピーチ部門 スキット部門
多文化部は活動を通じて、中高生の
視点から多文化を尊重するマインドを
培っています。現在、姉妹提携を結ん
でいる韓国五山高校との交流を目指
し、韓国語の学習に力を入れています。



// 剣道部

- 22 全国高校剣道選抜大会出場
- 22 中国大会広島予選団体
女子 2位/男子 5位 ※中国大会出場
- 22 中国高校剣道選手権個人女子 ベスト8
- 22 広島県高校新人剣道大会団体
女子 3位 ※中国大会出場
- 23 中国高校剣道選手権広島予選団体
女子 優勝/男子 3位 ※中国大会出場



// 野球部

- 17 秋季広島県高校野球大会 優勝
※中国大会ベスト8
- 20 秋季広島県高校野球大会 準優勝
※中国大会2年連続出場
- 21 秋季広島県高校野球大会 ベスト8
- 22 日本学生野球協会優秀選手表彰
- 22 第104回全国高校野球選手権大会
広島大会 優勝
- 22 第104回全国高校野球選手権出場
(48年ぶり3回目)



// 柔道部

- 22 広島県総体団体 5位
個人66kg級 5位/73kg級 5位
- 22 広島県高校柔道新人大会団体男子 6位
※中国新人大会出場(2年連続出場)
個人男子66kg級 5位/81kg級 5位
- 22 全国高校選手権広島大会団体 5位
個人66kg級 5位/81kg級 5位
- 23 中国高校柔道大会広島予選団体男子 5位
- 23 広島県総体団体男子 5位/個人66kg級 3位



// サッカー部(男子)

- 18 広島県サッカー新人大会 ベスト8
- 18 全国サッカー選手権広島
予選2次リーグ進出
- 19 福山地区春季総体 優勝
- 19 福山地区秋季総体 優勝
- 22 福山地区春季総体 優勝
- 23 福山地区春季総体 5位



// バスケットボール部(男子)

- 18 広島県新人大会 6位
- 18 全国選手権広島大会 5位
- 20 広島県秋季大会 ベスト16
- 20 福山地区新人大会 3位
- 21 福山地区秋季総合体育大会ブロック 1位
- 23 福山地区春季総合体育大会 3位



応援部



ダンス部



写真部



家庭科部



読書部

盈進はクラブ活動も中高一貫。6年間の異年齢集団（組織）の中で将来に求められる「生きる力」を育みます。



フェンシング部

23 広島県高校総体団体男子フルーレ 優勝
個人男子 2位/女子優勝 2位
※全国大会出場



男子ソフトテニス部

17 広島県新人大会団体 5位
17 福山地区秋季総体 2位
17 中国大会個人出場



女子ソフトテニス部

15 福山地区春季総体団体 4位
17 広島県総体出場



男子バドミントン部

22 福山地区春季総体団体 優勝
個人ダブルス シングルス 優勝
22 広島県総体団体 4位



女子バドミントン部

22 福山地区春季総体団体 優勝
個人ダブルス シングルス 優勝
22 広島県総体団体 4位



女子バスケットボール部

18 中国高校選手権福山予選 5位
19 広島県新人大会 ベスト16
20 全国高校選手権広島大会 ベスト16



男子バレーボール部

22 広島県高校総体3回戦進出
22 広島県知事杯 5位
22 全日本高校選手権広島予選 ベスト16



女子バレーボール部

21 中国選手権福山予選 4位
21 福山地区春季総体 4位
22 中国高校選手権福山予選 3位



サッカー部（女子）

18 全日本女子選手権広島予選 3位
19 エスパルスカップ女子大会
21 全日本高校女子選手権広島予選 ベスト4



水泳部

22 広島県高校選手権平泳ぎ 優勝
22 中国高校選手権100m平泳ぎ 優勝 ※全国大会出場
22 日本高校選手権大会 ※全国大会出場



男子テニス部

22 福山地区春季総体団体 5位
個人ダブルス 5位/シングルス ベスト16
23 福山地区春季総体個人シングルス ベスト16



女子テニス部

22 福山地区春季総体団体 3位
シングルス 5位/ダブルス 5位
22 福山地区秋季総体ダブルス 5位



弓道部

22 広島県総体団体決勝進出
22 広島県新人大会団体男子 4位 ※中国大会出場
22 中国高校弓道新人大会決勝トーナメント進出



陸上部

21 広島県高校駅伝競走大会出場
23 福山地区春季総体 女子走幅跳 6位
男子800m 6位/砲丸投 6位/400mR 6位



放送部

19 中国地区放送コンクール 準優勝
20 広島県放送コンテストアナウンス部門
審査員奨励賞 番組部門優秀賞 ※中国大会出場



美術部

盈華展(美術部・書道部合同作品展)毎年実施
千田町「とんど」製作
第11回高校生絵のまち尾道四季展入選



演劇部

16 広島県高校総合演劇大会福山予選
優秀賞 2位 ※県大会出場
21 広島県高校総合演劇福山予選努力文化連盟賞 5位



棋道部

大会出場・上位進出を目指す



英語研究部

22 ほのぼの英語教室実施(地域貢献活動)
英検上位級取得を目指している



情報ロボット部

16 WORLD JAPAN in EHIME
エキシビジョン中学生の部 優勝



環境科学研究部

19 魚類自然史研究会で「芦田川水系 瀬戸川・諭論川のハゼ科魚類について」を発表



書道部

22 書道パフォーマンス・カーテー大会inこうぬ団体表彰奨励賞
盈華展(美術部・書道部合同作品展)毎年実施

EISHIN
DIARY

EISHIN DAILY NEWS

EISHIN
CLUB
NEWS

INFORMATION and RESULTS

盈進ホームページで
最新情報を配信しています

試合情報や最新活動は、本校ホームページ
「EISHIN DIARY」「EISHIN CLUB NEWS」
などでご覧ください。

学園生活

3年間で先輩から学び、後輩を導く



先輩は後輩をかわいがり、後輩は先輩に憧れ、尊敬する。

集団の中の自分・組織の一員としての自分を考え、力を合わせ行動する力を身につける。

// 充実した設備 [すべては生徒の目標を実現するために]



教室 [通常の1.3倍]



職員室 [扉はなくて自由に入り出しができる]



オープンスペース (3F・4F) 仲間と学び合う



多目的ホール



図書館 [新刊6,000冊・通常の3倍]



食堂 [大人気のメニューがいっぱい]



職員室内にある学習スペース [いつでも質問]



全館にウォシュレットトイレを完備



廊下 [幅5.0m] 出会いの場

[新校舎パンフレット、ホームページをご覧ください。]

// 制服



盈進寮



毎年、女子20名／男子20名程度の新入生が入寮可能です。充実した施設・設備と、おいしく栄養バランスに配慮した食事で、満足度の極めて高いものとなっています。また、自習時間を確保し、学習面においても十分な保障をします。

現在、寮生個々の進路目標を実現するために、学園全体で寮運営をサポートしています。とりわけ学習については、ほぼ毎日100分、学校の自習室で学習できる体制があります。

VOICE “クラブ活動の実績や学力が上がった”

寮の食事はおかげ自由で、育ち盛りの我が子は喜んでいます。また、学習時間が保障され、生活のリズムができたことで、クラブ活動の実績が上がり、学力も上がりました。(高3／寮生保護者)

盈進寮のタイムテーブル

6:30	起床・点呼
~ 7:00	掃除
7:00	朝食(30分間)
7:50	登校
18:30 ~	夕食・入浴等
19:50 ~	学習時間*
21:30	
23:00 ~	消灯

*学習は学校で行います。／所属クラブによって時間が異なる場合があります。



VOICE PICK UP! 寮生OBインタビュー “寮のおかげで勉強とクラブを両立できた”



瀬川和樹 (サッカー選手)

日本フットボールリーグ・クリアソン新宿 所属
国士館大学 体育学部 体育学科 卒業
09年度卒業
[進学コース／サッカー部／寮生]
三次市立三良坂中学校出身

— 盈進の想い出

3年間ひたすらライバル達と盈進坂を走り続けた思い出が強烈に残っています。勉強があまり得意でなかった私が、3年間で上位まで行けたのは、毎夜の自習室での寮生の自学自習(100分)のおかげです。ボリュームと栄養満点の寮の食事も感謝の思い出です。

— 現在努力していること

毎試合スタメンとして試合に出場することです。たくさんのライバルがいる中で、監督の信頼を得るべく日々努力しています。

— 盈進で得たことで今生かされていること

「夢を夢で終わらせない」というサッカー部の部訓に励ましてここまで来ることができました。「夢」を持つということや仲間を大切にし、サッカーができる環境に感謝するということは盈進で学んだことであり、今も、それが生きています。

— 将来の夢

現在の「クリアソン新宿」で安定した地位を獲得し、チャンスがあれば「サンフレッチェ広島」に移籍し、広島でプレーすることが夢です。

— 後輩への一言

学習とクラブ活動、行事、生徒会活動とすべてに妥協を許さない盈進の教育方針とサッカー部の厳しさは多くの優れた卒業生を世に送っています。私の同級生も様々な分野で活躍しています。「二兎追うものは二兎とも得る」学習もクラブ活動もどちらも可能性を持てる学校として誇りを持ってください。

●3年間の生活／1年間の行事

■ 3年間の生活

建学の精神「実学の体得」の実現を目指し、生徒の心身の発達に応じて

STAGE 1 〈高校1年生〉 『基礎』

思いやりと公共のこころを育む

自律的生活・学習習慣の基礎を作る

- 興味関心を広げ、自己探究心を育む
- 他者との対話で公正な判断を培う



- オリエンテーション(4月)
- 教育実習生から学ぶ会(6月)
- 進路ガイダンス(7月)
- 大学オープンキャンパス(8月)
- 同窓生関連企業説明会(9月)
- 国際理解フィールドワーク(3月)

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 2 〈高校2年生〉 『応用』

自律的生活・学習習慣を固め

- 世界をとらえ、未来をみつめる
- 多



■ 1年間の行事

4月



- 入学式
- オリエンテーション(高1)
- 対面式・クラブ紹介
- 盈進大運動会

5月



- 生徒会立会演説会・選挙
- 1学期中間試験
- ホロコースト記念館
英語ガイド※希望制

6月



- 教育実習生から学ぶ会
(高1・高2)
- 生徒総会
- English Tour in Kyoto
※希望制
- 英検受験
- 地域貢献 in 神辺

7月



- 海外語学研修
(高1・高2) ※希望制
- 1学期期末試験
- 進路ガイダンス(高1・高2)
- スポーツフェスティバル(高3)

8月



- 大学のオープンキャンパス
への参加 ※希望制
- 集中学習会
- 盈進感謝祭準備

9月



- 2学期中間試験
- 盈進感謝祭準備
- 同窓生関連企業説明会

2024(令和6)年度入試に関する日程

- 7月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 8月 高校体験クラブ
- 9月 高校オープンスクール
- 9月 各地区入試個別相談会①
- 10月 各地区入試個別相談会②
- 10月 盈進感謝祭入試相談会
- 10月 本校入試説明会・相談会(盈進)
- 10月 各地区入試個別相談会③
- 10月 県北地域入試相談会(三次会場)

11月 本校入試説明会・相談会(盈進)

11月 各地区入試個別相談会④

12月 各地区入試個別相談会⑤

2024年

1月 高校入試

詳しい情報は

広島 えいしん 検索

会場・時間などは盈進ホームページで
ご確認いただけます



『基礎』『応用』『総合』と3段階のステップを踏みます。

知の世界にチャレンジ

る

様な価値観を的確にとらえる

- ・進路研究学習会
- ・教育実習生から学ぶ会(6月)
- ・進路ガイダンス(7月)
- ・大学オープンキャンパス(8月)
- ・同窓生関連企業説明会(9月)

※集中学習会は定期的に行います。

STAGE 3 〈高校3年生〉 『総合』

たくましく未来を切り拓く

自律的生活・学習習慣を貫く

- 希望進路を獲得する
- 誠実なこころが輝く



- ・進路研究学習会
- ・同窓生関連企業説明会(9月)
- ・卒業生から学ぶ会
- ・同窓会入会式・卒業式(3月)

**希望する進路へ向けて
自分に挑戦**

※集中学習会は定期的に行います。

※学年に応じて、全国模試を適宜実施します。

10月 11月 12月 1月 2月 3月



- ・盈進感謝祭
- ・英検受験



- ・創立記念式典



- ・2学期期末試験
- ・スポーツフェスティバル(高1)
- ・鞆の浦英語ガイド
- ※希望制



- ・英検受験
- ・高大連携プログラム



- ・駅伝大会(高1・高2)
- ・五山高校代表団来校



- ・同窓会入会式・卒業式
- ・国際理解フィールドワーク(高1)
- ・3学期期末試験
- ・スポーツフェスティバル(高2)
- ・平和サミット

盈進大運動会 EISHIN DAI-UNDOKAI

1,200人が一堂に集う
学年をこえた友情と情熱のエネルギー



盈進感謝祭 EISHIN KANSHASAI

お世話になって119年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

盈進大運動会／盈進感謝祭



1,200人が一堂に集う
学年をこえた友情と情熱のエネルギー

4色のチームに分かれ熱戦が繰り広げられます。



1 各団長による選手宣誓。

2 みんなで協力!1・2年生男子の川下り。

3 指先まで気合いの入ったマスゲーム。

4 ゴールの瞬間まで真剣勝負。

5 仲間と呼吸を合わせてハリケーン。

6 力と力の真剣勝負で大いに盛り上がる綱引き。

7 応援団全員で作り上げる、各色の応援合戦。

8 白熱する色別対抗リレー。

9 真剣勝負!高校生男子の騎馬戦。

10 応援部から気迫のこもったエール!

VOICE



“盈進で唯一、クラス・学年を超えて楽しめる一大イベント”

全校生徒1200人が集う「盈進大運動会」は見どころ満載です。学年を超えて同じ色の仲間と優勝を目指します。なかでも各色工夫をこらした応援合戦は見逃せません!仲間と共に流した熱い涙は永遠の思い出です。グラウンドを駆け抜ける姿をぜひご覧ください。

津原真翔くん[チャレンジジャーコース]/23年度運動会 赤組応援団長

盈進が誇る二大イベント。先輩も後輩も一緒になってたのしみます。



盈進感謝祭 EISHIN KANSHASAI

お世話になって119年
感謝とおもてなしの心を広く地域に発信

クラス展示・クラブ活動報告・ステージ発表など、
楽しいイベントがもりだくさん!!

VOICE

“感謝の気持ちを込めておもてなし”



日頃からお世話になっている地域の方々に感謝を込めて行う「盈進感謝祭」。仲間と共に作りあける学級展示、文化部の活動発表など、盛りだくさんの内容です。来場してくださった方に楽しんでいただけるよう、心を込めておもてなしをします。ぜひお越しください。

苅屋真応さん[バイオニアコース]/22年度盈進感謝祭実行委員

- 1…クラス展示をエスコート。
- 2…来場して下さった方々に、応援部からのエール。
- 3…キッズコーナーで楽しくおもてなし。
- 4…同窓会バザーのお手伝い。
- 5…心を込めてプレゼンテーション。
- 6…ダンス部によるパフォーマンス。
- 7…様々な工夫を凝らした展示でお出迎え。
- 8…沖縄のエイサーを力いっぱい!
- 9…充実のクラブ発表。
- 10…体が自然にリズムを刻む!音楽部コンサート。

世界へ羽ばたく卒業生

VOICE PICK UP!



最も苦しい立場にある人の視点を忘れない

～2017年ノーベル平和賞「ICAN」で活躍中～

高橋 悠太君

18年度卒業
慶應義塾大学 法学部 政治学科 卒業

高校

被爆者や災害被災者など、社会的に弱い立場にある人々と直接出会い、息長い交流を続けてきた。「もう誰にも自分と同じ思いをさせてはならない」。憎しみを超えて平和と人権確立を願う彼らの崇高な思想が、私の指針となっている。
個性豊かな仲間とともに核廃絶署名活動で街頭に立ち、市民の平和への願いも胸に刻み込んできた。多数の批判にさらされながらも、現場に立って、人の生き方・社会のあるべき姿を考えてきたことが私の原点だ。

大学

軍縮や平和学などを研究している。核問題を中心に人権・平和活動も継続中。複雑困難な問題と向き合う時こそ、自分の軸を定め、物事を多角的に捉えるしなやかさが必要になる。「最も苦しい立場にある人の視点を忘れない」との、中高6年間で培った私の軸足は決してぶらさない。

世界に羽ばたく

核兵器禁止条約採択に貢献し、2017年にノーベル平和賞を受賞した国際NGO「核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）」で活動している。社会変革を起こすメンバーの中心は20～30代の若者。女性も多く、新時代の「国際基準」を肌で感じる日々だ。語学力はもちろん、相手の多様性を重んじつつ、自分の考えを明確に述べる対話力も求められる。「いかなる時代であっても社会に貢献できる人となる」ための盈進共育が、世界を生き抜くヒントを今も私に与え続けてくれている。将来は、国連職員も視野に入れている。

後輩へのメッセージ

盈進で得る出会い、かけがえのない仲間や恩師たちの存在を大切に。何でも臆せずやってみよう!成功からは喜びと、現状に満足せず前に進む方向性が得られます。失敗からは貴重な学びと次への希望がたくさん生まれます。その時々で手を抜かず、地道に謙虚に努力することで、社会の中であなたの個性が生かされる日が必ずやってきます。



広島にて 核廃絶署名活動（高1）



核問題フォーラムでパネラーとして発言（高2）



国際会議 英語でプレゼン（高2）



慶應義塾大学 法学部合格



後輩たちに世界の核軍縮情勢を語る（大学1年）



ICANの活動で訪れたパリにて（大学1年）

先輩からのメッセージ



困った人の力になりたい ～法律の力で、人を助ける～

有木康訓 [弁護士]

法律事務所 勤務
中央大学法学部 法律学科 卒業
慶應義塾大学 法科大学院既習コース 2年目に司法試験に合格
08年度卒業 [中・高: サッカーチーム] / 盈進中学校出身

■ 中学・高校時代

中学の時から、ほんやりとですが、弁護士への憧れを持っていました。だけど、ずっとクラブ活動(サッカーチーム)に打ち込む日々で、将来について真剣に考えることはませんでした。初めて自分の将来について真剣に考えたのは高3のとき、現代社会の授業で、司法制度改革があることを聞いてからです。この改革により、司法試験合格者が倍増することを知り、今までほんやりとしていた「弁護士への憧れ」が「目標」に変わりました。そこで、法学部への進学を決意し、必死で勉強して、中央大学に進学しました。



サッカーに熱中した高校時代

■ 大学時代

入学後、最初の目標は、学内試験の成績優秀者にのみ与えられる学習室(通称「炎の塔」)の席を獲得することでした。努力の甲斐もあり、最初の試験で席を獲得することができました。しかし、ずっと続けていたサッカーとの両立が難しく、司法試験に向けて本気で勉強するまでは至りませんでした。

■ 本気になった理由

きっかけは大学2年生のとき、エクステーンシップ(司法試験を目指す学生のための、法律事務所や官公庁での実習)で多くの依頼者と関わったことでした。法律の力で助けることができるひとたちを目の前にして、自分に何ができるのかを突き付けられたようを感じました。そこから、スイッチが入りました。その後は、とにかくサッカーと勉強の両立に明け暮れる毎日でした。司法試験を突破し、社会的弱者を救う弁護士になりたい。そんな思いが私を突き動かしました。

■ 私を支えたもの

くじけそうなときに自分を支えてくれたのは、盈進で学んだ「限界を超える

力」。とことんやり抜く強さを6年間で培いました。もう一つ自分を支えてくれたのは盈進で得た多くの仲間。激励と切磋琢磨の日々が大いに支えになりました。盈進で得た仲間とは今でも頻繁に連絡を取っています。楽しいことばかりではなく、勉強やクラブ活動など苦しいことも、ともに支え合った仲間だからこそ、本当にわかりあえる存在となっています。

■ 現在の私、そして将来へ

法科大学院に進学後、2年目で司法試験に合格。その後、最高裁判所司法修習生として、実習地の広島で法曹三者(弁護士、検察官、裁判官)の方々から多くのことを学びました。現在は、大阪の法律事務所に勤務しています。将来は一人前の弁護士となり、依頼者の痛み・悩みに寄り添い、法律の力を使って解決できるよう、尽力していきます。

OB+OGインタビュー



高田萌々 [医師]

東京都内病院 勤務
産科・婦人科 所属
高知大学 医学部 医学科 卒業
06年度卒業
[一貫コース／女子バレーボール部]
盈進中学校出身

**人生の大きな節目となる出産に立ち会い、
新たな命を迎えることができる仕事に誇りを感じる**

産婦人科医になるため医学部への進学を決意しました。その人の人生において大きな節目となる出産に立ち会い、ご家族とともに新たな命を迎えることができるこの仕事に誇りを感じます。



島谷倫次 [医師]

ロンドン大学衛生熱帯医学大学院
熱帯医学修士課程
厚生労働省 勤務
島根医科大学 卒業(現:島根大学医学部)
99年度卒業 [中・高:バレーボール部]
盈進中学校出身

海外留学～英語力を活かして～

島根大学医学部に進学し、その後、ロンドン大学に行って学びたいと思い、英語の試験に何度も挑戦し続けました。英語の勉強は、やつてやり過ぎることは絶対にありません！



矢野祐子 [ダンサー]

2008年以降、舞台、イベントなど多数出演中
DA Tokyo渋谷校 卒業
04年度卒業 [一貫コース／陸上部]
盈進中学校出身

良い出会いに恵まれ、自分と向き合った日々

高校時代、「私は何がしたいのだろう」と真剣に考え、自分と向き合ふと、「踊るのが好き」という気持ちが自然とわいてきました。良い出会いに恵まれ、多くの方に支えられ、自分の好きなことができています。



内海孝法 [医師]

広島県内病院 勤務
新生児科 所属
島根大学 医学部 医学科 卒業
06年度卒業
[一貫コース／男子バレーボール部／軽音同好会]
盈進中学校出身

生命の尊さと偉大さに感動する毎日

私は今、新生児科で働いています。未熟児や、生まれながらに臓器に問題を抱えた新生児と向き合いながら、毎日、生命の尊さとその偉大さに感動しながら仕事に取り組んでいます。



錦織 寛 [総合電機メーカー]

総合電機メーカー 勤務
早稲田大学 国際教養学部 卒業
05年度卒業
[中・高:美術部]

今、夢中になっていることが将来につながる

大学時代に留学先のイタリアで日本の新幹線のニュースを見たのをきっかけに、鉄道会社を志望しました。外国の工場立ち上げに携わったこともあります。新型車両を出荷できた時は達成感でいっぱいです。



松岡愛佳 [看護師]

広島大学病院 勤務
手術部 所属
香川大学 医学部 看護学科 卒業
12年度卒業
[一貫コース／女子ソフトテニス部 キャプテン]
盈進中学校出身

看護師として、「命」という現場に向き合う日々

高校時代は、クラブと勉強の両立を目指し、とにかく何事にも手を抜かず取り組みました。今は、恐怖や不安と闘う患者に対し、看護師として何ができるのか、「命」という現場に日々向き合っています。



重藤 健伸 [消防士]

福山地区消防組合消防局
南消防署 勤務
関西大学 社会安全学部
安全マネジメント学科 卒業
04年度卒業 [進学コース／硬式野球部]
福山市立新市中央中学校出身

自分の生まれ育った福山市に貢献できる人に

「自分の生まれ育った福山市に貢献したい」気持ちから、福山地区消防局に勤務しています。高校時代に学んだ、仲間と刺激しあって辛いときに助け合う大切さ、忍耐力・精神力が訓練や現場での原動力です。

119年の歴史と伝統／同窓会



盈進同窓生の、他校とは比較にならない母校盈進に寄せる熱き思いは何故なのでしょう。それは、盈進が創立されて以来119年、それぞれの時代を、一つの団魂として常に助け合い、連携し、ただ「盈進という言葉の響き」が連鎖し、共鳴して彼らの胸を熱くするからなのです。1904年、風雲急を告げるアジアにあって、人材を育て、産業を興すことこそが眞の教育であると考えた創立者（藤井曹太郎先生）は、先生の強い意志に共感した多くの人の支援協力を受け盈進商業実務学校

を設立。1945年8月8日、空襲により廃墟となつた校舎に、涙を流しながらも立ち上がり、仮設教室を造り授業再開を成し遂げた生徒、教職員の思い出深く忘れられない日々…。剣道・柔道・陸上競技・全国高校駅伝大会と、全国制覇をふくめ勝ち得た栄光の日々…。いつの時代にあつても、いつか帰り来る心のふるさとのように「盈進の歴史・誇りと伝統」は、これからも盈進に集う皆さんによって新たな一頁に書き記されることを盈進は願っております。



創立者 藤井曹太郎先生

1904(明治37)年4月藤井曹太郎先生によって盈進商業実務学校、のちの盈進学園が誕生。



創立当時の生徒

学校の主人公は常に生徒。119年の伝統が育んだ卒業生は実に27,000人。



二度の甲子園出場

本校野球部は甲子園に二度の出場を果たす、伝統のクラブ。たくましい野球部は現在も健在。



全国高校駅伝大会 優勝

1964年12月、陸上部(駅伝部)が全国制覇。友情というたすきやバトンは後輩達に確実に継承。

盈進関係の約50の企業が協力

毎年、福山地域の盈進学園同窓生関連企業(経営者・所属社員)のご協力で、企業紹介・説明会を実施しています。約50の企業より、在校生、卒業生、保護者に対し、懇切丁寧な説明をしていただきます。企業・業界の現状や社会人としての心構えを教えていただくことは、多くの生徒にとって将来の目標設定・進路選択の大きな手助けとなっています。

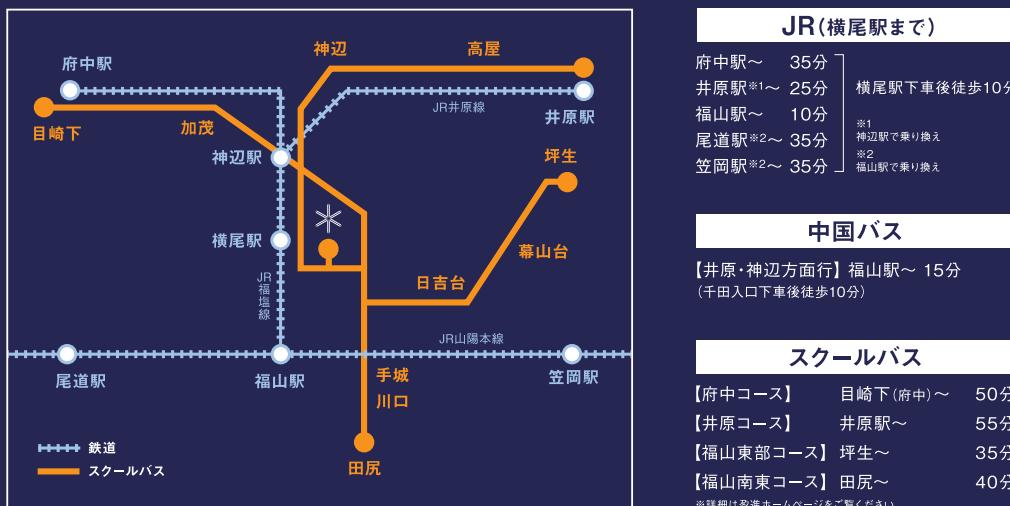


盈進学園同窓会奨学金

本校では、119年の伝統を受け継いだ数多くの同窓生による後輩への支援活動として、奨学金制度を創設しました(2008年度より奨学金給付)。



その他、同窓会奨学金制度や支援金制度については、別冊『もっと! 盈進!』をご覧ください。



学校法人 盈進学園 盈進中学高等学校

720-8504 広島県福山市千田町千田487-4

T:084-955-2333 F:084-955-4423

www.eishin.ed.jp

東日本大震災、広島市大規模土砂災害、熊本・大分大地震、西日本豪雨災害で亡くなられた方々のご冥福を心よりお祈りし、ご遺族ならびに被災された方々にお見舞い申しあげます。あわせて、東京電力福島第一原子力発電所事故で避難生活を余儀なくされている方々にも心からお見舞い申し上げます。私たち盈進学園は、学園全体で被災された方々のことを常に考え、自分たちのできる活動に全力で取り組みます。